

第4回 地域交流の集い 開催 社会福祉部

社会福祉部

9月15日(日) 第4回地域交流の集いを行いました。今回は手作り紙芝居「なかま」による、大型紙芝居“ももたろう”を上演いただきました。

紙芝居に合わせて、手作りの衣装で演じる9名の出演者のユーモラスなせりふに、参加者もつい微笑んでしまう場面もあり、懐かしい昔話の世界を楽しく鑑賞しました。後半は33名の参加者も一緒に“いい湯だな”“北海盆歌”“365歩のマーチ”を歌ったり、“ソーラン節”“北海盆唄”を踊ったりして、交流会を楽しく過ごしました。



(社会福祉部 副部長 山本滋子)

班長会議 開催

10月19日と26日の2回に分け班長会議を実施いたしました。

今回は昨年に続き、自治会の活動内容や問題点を各班長までご理解いただくために実施いたしました。

小田島会長挨拶では、「昨年参加した班長さんから、班長会議に出席して自治会の内容が把握出来たとの声を聴きました。

皆さんには、当自治会の問題を認識していただき、解決に向け今後ご協力をお願いしたく本会議を開催した。

皆さんの疑問等について、忌憚のないご意見を願います」と、挨拶をいただきました。

各部長より自治会活動の概要を説明のあと意見交換に入りました。

<意見交換内容>

回覧版に関する意見が多かった。

- ・回覧板の数が多。また、行事等の実施後に回ってきた
- ・回覧物のなかには、期日の迫った物も来る

今回、自治会で活躍している女性役員を代表して、相馬社会福祉部長から

- ・男女の差はあるが、お互い助け合えば男性だから女性だからの差はないと考えている。
- 社会福祉部は、男女の区別はない。

但し、災害等で利用する「避難所」は、「女性にとっては厳しい」場所である。

特に、乳幼児をかかえての避難・洗濯関係・手洗い等・・・がある。

- ・女性の目線をしっかり持つ必要がる。との事でした。

(総務部長 松浦 実)

第5回 地域交流の集い 開催

社会福祉部

10月20日(日) 第5回地域交流の集いを行いました。

今年度 最後となる集いは、会館運営副部長の牧さんにより「新そばを味わおう！」を実施しました。

そば打ちの牧さんには、早朝からの準備と会場で3回の実演を行っていただきました。参加された皆さんは、興味深そうに熱心にそば打ちを見学されていました。打ちたてのそばは鴨南蛮風つけそばで会食しました。そば湯を入れたそばつゆを飲みほす方もいらっしや、皆さん新そばを堪能されていました。また、そばの具の用意や面の湯であげ等は、役員とボランティアの皆さんが、力を合せ参加された37名の皆様に振る舞いました。令和6年度も多くの皆さまのお力をお借りして無事に終了出来ましたこと 心より感謝申し上げます。



(社会福祉部 副部長 山本滋子)

文化祭の開催

文化祭実行委員会

11月2日～3日に、若葉自治会館で実施しました。

今回は、会員の皆さまから、絵画・写真・陶器・作品及び書道教室2団体・若葉小学校からの絵等多くの作品の展覧をいただき、自治会館の和室及び玄関前の廊下に展示し、ご鑑賞いただきました。

また、展示の他には、健康対策として「e-リズム体操」及び北海道情報大学様の協力を得て「スマホ教室」「パソコン等を使ったゲーム」を実施しました。

コロナ感染対策期間中は、珈房サッポロ珈琲館Rinbokuで縮小しての開催でしたが、今回は、4年ぶりに若葉自治会館で「実行委員会」方式で実施しましたが、準備開始が遅れ準備不足のため、会員の皆さんへの「ご案内」及び「実施内容のお知らせ」が十分にできませんでした。

次年度は、準備期間を十分とり、より良い企画の検討をしていきますので、今後も多くの作品の展覧及び参加をお願いします。



総務部長 松浦実)